

\*\*\*\*\*  
**赤潮注意報(シュード シャットネラ ヘルキユローサ)**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 平成 26 年 1 月 8 日

山川湾（鹿児島湾南部）No.4

[1] 1月8日の調査結果

本日午前、漁協が山川湾で採水した海水を検鏡したところ、シュードシャットネラ ヘルキユローサを最高104cells/ml確認しました。ほかにディクチオカ スペキュラムを1ヶ所で1cell/ml確認しました。なお、珪藻類は山川湾全域でほとんどない状況でした。

[2] 今後の赤潮発生の予想

シュードシャットネラ ヘルキユローサは、平成24年2月に山川湾で赤潮化し、漁業被害が発生した有害種です。

現在、シュードシャットネラ ヘルキユローサの細胞密度が高い海域は山川湾奥部ですが全域で本種が確認されています。また山川湾全体で競合種の珪藻類がほとんどない状況であり、今後の環境の変化によっては、分布域が拡大するとともにさらに増殖することが考えられます。

今後とも漁場周辺の採水・検鏡を行い、漁場環境の把握に努めるとともに、状況に応じて餌止めの実施等、十分な注意が必要です。

